

仙台市科学館入館券管理等システム(キャッシュレス決済)について

1 概要

●仙台市科学館入館券管理等システム(キャッシュレス決済)

・運用開始日:令和 7 年 11 月 26 日から

・目的:

① キャッシュレス決済の開始

総合案内における科学館入館料の支払いについて、現金のほか、キャッシュレス決済(クレジットカード払い、電子マネー決済、コード決済)に対応するもので、来館者の利便性を図る。

② 入館券管理システム等の導入(POS システム、POS レジ等)

入館券販売にあたり POS システム・POS レジを導入し、入館券を自動発券し(入館券には QR コードを印字)、入館者数・売上データ等も併せて管理することで、入館券(印刷物)の在庫管理をなくしたほか、入館者数・売上データ管理等の省力化を図る。また、3階と4階の展示室前に新たに設置した入場ゲートにおいて、来館者は入館券(QR コード)をかざして入場する方式に変更した。

2 キャッシュレス決済取扱いブランド

種別	ブランド名
1:クレジットカード	VISA、Master card、AMERICAN EXPRESS、JCB、Diners Club、銀聯
2:電子マネー	交通系 IC カード各種 (Kitaca, Suica, PASMO, TOICA, manaca, ICOCA, SUGOCA, nimoca, はやかけん)、 楽天 Edy、nanaco、WAON、QUICPay、iD
3:コード決済	楽天ペイ、d払い、PayPay、メルペイ、auPAY、 ゆうちょ Pay(銀行 Pay)、AEONPay、Alipay、 WeChatPay

※3:コード決済は令和 7 年 12 月 24 日から利用開始

3 設置状況



入館券管理システム
(POSレジ・入館券
発券)
※総合案内に3式
設置



展示室前入場ゲート
※3階、4階展示室
前に設置(入館券に
印字された QR コードをかざして入場する)